

山口県長門市におもちゃ美術館が2018年4月開館

家族で遊べて楽しめる!
長門おもちゃ美術館オリジナル

「特製クルーズ船」

をみんなで作ろう!

支援者募集中

- *クルーズ船は中で遊べる動く木のおもちゃ美術館!
- *地元材で地元の職人が手掛ける完全オリジナル船!
- *本館+動く海上おもちゃ美術館を楽しもう!

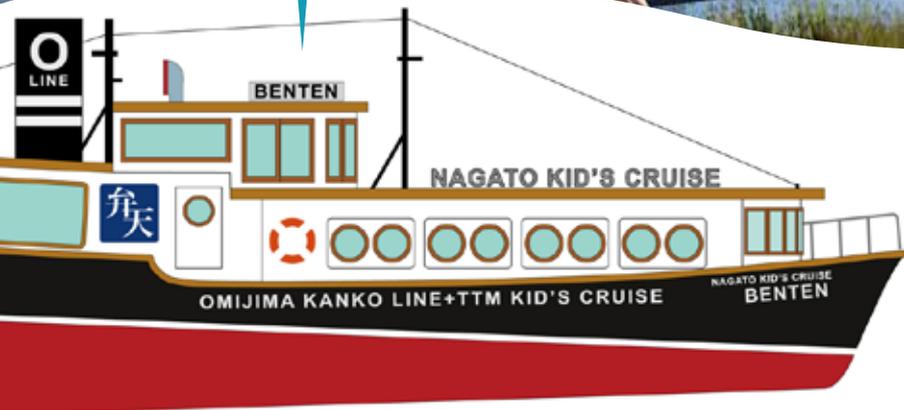
 長門おもちゃ美術館



 東京おもちゃ美術館

美術館完成イメージ

※外観は変更になる可能性があります



クジラ型の積み木が届く!

「くじら船長」になろう!



0~100歳までが楽しめる

木のぬくもりあふれるミュージアムが仙崎港に誕生

山口県長門市の新・道の駅「センザキッチン」。そのなかに「東京おもちゃ美術館」の姉妹館が開館します。地元材をふんだんに使った館内に、木製玩具と木のたまでプールなどがあり、木育推進と多世代交流を兼ねた体験型ミュージアムとなる予定です。

海の魅力を感じる「木のおもちゃ船」を実現させたい!

港との一体型ミュージアムの目玉として準備を進めている「木のおもちゃ船」。廃船寸前の船を改修し、来館する親子に向けて海の魅力を存分に伝えられるよう準備を進めています。現在、館内備品を整えるためにクラウドファンディングを実施中。なんとか実現できるようご支援をお願いします!



長門おもちゃ美術館を応援する「くじら船長」について

親子くじらを穴あき積み木に納め、仙崎の海に返そう！ 船を改装するための支援者、「くじら船長」を募集。

支援者の方には特典として、船の貸切りプランや道の駅の買物割引券などをご用意しています。おススメは1万円の特典である支援者名入りの「くじら船長」積み木。この積み木は「青海島鯨墓」に代表される、くじらを大切にする長門文化の象徴でもあります。支援していただくと、皆さんのお手元にくじら親子の積み木が届きます。そして、館内には、支援者の名入り積み木が飾られます。その中央部分には、親子くじら積み木を差し込めるようになっていきますので、ご来館の際には、ぜひくじら積み木をご持参ください。詳細は、下記ページをご覧ください。



ご来館の際にくじら積み木をご持参いただき
名入り積み木の元に納めてください

長門おもちゃ美術館について

舞台となるのは、金子みすゞの故郷・長門市。

長門市は本州最西端にあり、詩人・金子みすゞの故郷であり、湯本温泉があるなど文化・観光資源も豊富です。そんな素敵な豊かな森と海がある街にできる「木育」体験ミュージアムです。

日本百景にも選ばれた海で、子どもたちに海の魅力を伝えたい。

目玉として考えているのが、木のおもちゃ船でのミニクルーズ。青海島観光汽船からの協力を受け、廃船寸前の船の全面改修が進行中です。ミニクルーズでは青海島の青く透き通る内海をゆっくりゆっくり進み、海を身近に感じるプログラムを用意しています。



金子みすゞ記念館
外観

青海島の
風景



プロジェクト(クラウドファンディング)の概要

- 支援金用途：船の改装費(主に船内のおもちゃや備品費など)
- 一次目標額：300万円
- 募集期間：2017年10月3日(火)～12月27日(水)

※特典の詳細については、Readyforのプロジェクトページ内にて画像付きで紹介しています。

READYFOR 長門おもちゃ美術館

検索

長門おもちゃ美術館(2018年4月開館予定)

所在地：山口県長門市仙崎4297-1 センザキッチン内

運営：NPO法人人と木

協力：長門市、東京おもちゃ美術館

お問合せ

NPO法人人と木

TEL:080-2939-2668 E-mail:info@nagato-goodtoy.org

※本誌掲載の美術館外観及びおもちゃ船のイラストは全てイメージです。

また積み木のデザインは開発中のサンプルです。ご了承ください。

web以外でのお申し込み方法や、その他の寄付金額及び特典などは、別途お伝えすることも可能です。

詳細は、上記お問合せ番号までご連絡ください。